

事務事業チェックシート

事務事業No 30 事業名 個人情報保護事業

分野別目標	6	その他
政策	1	市民参画と市民協働の推進
施策	1	市民参画と市民協働の推進
基本方針		

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間		～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	総務課	井上博司(435-1018)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		一般管理費	
	大事業		市政情報事業	
事項		個人情報保護事業		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	個人情報の適正な取扱いについて必要な事項を定め、市が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求する権利を明らかにし、実施機関に対して、義務を負わせ、より公正で信頼される市政の実現が図られ、もって、市民の基本的な人権を擁護することを目的とする。	市が保有する個人情報の保護に関する事務、開示等に関する事務、情報公開・個人情報保護審議会との庶務に関する事務を行う。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努める。また、開示請求に基づく保有個人情報の開示が、適正に行われるように努める。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努める。また、開示請求に基づく保有個人情報の開示が、適正に行われるように努める。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努める。また、開示請求に基づく保有個人情報の開示が、適正に行われるように努める。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努める。また、開示請求に基づく保有個人情報の開示が、適正に行われるように努める。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努める。また、開示請求に基づく保有個人情報の開示が、適正に行われるように努める。

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	586	277	775	94	775		775		775		
	伸び率 (%)	-	-	32.3%		0.0%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	8,068	7,898	7,898	5,365	5,365		5,365		5,365	
		非常勤職員	1,216	803	803	796	796		796		796	
		小計	9,284	8,701	8,701	6,161	6,161		6,161		6,161	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他											
	一般財源（税等）	586	277	775	94	775		775		775		
所要人数	常勤職員	1.09	1.04	1.04	0.72	0.72		0.72		0.72		
	非常勤職員	0.62	0.38	0.38	0.43	0.43		0.43		0.43		
主な予算内訳												

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
					年度目標値				
					実績値				
	単位	全体目標値	全体目標達成度		年度別達成度				
					年度目標値				
					実績値				
成果指標	開示請求件数				9,000	100			
					年度目標値				
					実績値	9,928	151		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				
					年度目標値				
					実績値				
単位		全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	個人情報保護の観点から個人情報の重要性及び適切な取扱いがされている。
「見直し」 「改善」案	